



しらかば

第6号
令和8年7月17日

<かしこく> <やさしく> <たくましく>

笑顔で迎える夏休み

4月7日に始まった1学期も今日で終わります。大きな事故もなく終業式を迎えられたのは保護者の皆様のご協力のおかげです。改めて感謝申し上げます。

1学期を振り返ると、多くの学校行事や学年行事が予定通りに実施できました。また、毎日元気に登校してくる姿、授業中に熱心に取り組む姿、休み時間に汗びっしょりになって遊ぶ姿などたくさんの子供たちの姿を見ることができました。そしてその度ごとに子供たちの笑顔が見られ、嬉しい限りです。これからも、子供たちの活躍の場、体験の場を多くつくっていきたいと思います。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

本日、通知表を配付しました。担任からご家庭へのメッセージを所見として記載してあります。ぜひ話題にさせていただき、ご家庭でもお子さんの1学期の頑張りをたくさん褒めてあげてください。褒めることで、子供たちはさらに成長し、次への自信につながります。

明日からは45日間の長い夏休みになります。学校では子供たちに「家族の一員としてできることを見つけて、毎日続けましょう」と話しました。ご家族の時間は子供たちの健やかな成長の大きな要素です。

この長い休みを、子供たちが「一回り成長するチャンス」にするためのヒントを一つご紹介します。

今、学校のクラスの中には、全員で行う決まった係活動のほかに、「決まり事としての活動ではないものの、集団生活に潤いや楽しさをもたらす自主的な活動」に、子供たち自身が自ら考え、工夫しながら主体的に取り組む姿が見られます。「周囲を楽しませる催しを企画する」「日々の小さな喜びを生み出す」など、自由な発想で「楽しさ」を形にする、心強い成長の姿が随所に見られます。この「家庭生活を今より少し豊かにするアイデア」を、夏休み期間中、ぜひご家庭でも「我が家を楽しくする特別なお手伝い」として、親子で一緒に見つけてみてはいかがでしょうか。



① 児童自らが役割を決定する

「お風呂掃除チーフ」「靴並べ大臣」「カーテンの開け閉め・植物の水やり係」など、どのような小さな事柄でも構いません。子供自身が「これならできそう」と思える役割を自ら選択してもらいます。自分で決めることで、主体性と責任感が生まれやすくなります。



② 完璧を求めず、存在を認める

慣れないうちは手順が雑であったり、忘れてしまったりすることもあるかもしれません。そのような際も「ちゃんとしなさい」と叱責するのではなく、「チーフ、出番だよ!」「頼りにしているよ」と、ユーモアを交えてその役割の重要性を思い出させてあげてください。

③ 「ありがとう、助かったよ」の言葉かけ

役割を果たしてくれたときは、「やって当然」と捉えず、「〇〇ちゃんがやってくれたから、本当に助かったよ」「家の中が気持ちよくなったね」と言葉で伝えてみてください。「自分は家族の役に立っている」という実感（自己有用感）は、子供たちの心の安定と、次への大きな自信へとつながります。

学校で見られる「自分で考えて動く」という成長の芽を大切に、ぜひ各ご家庭でも、お子さんの成長段階に合わせて、楽しみながら「我が家の特別なお手伝い」に挑戦してみてください。

ご家族で、ぜひ充実した夏休みをお過ごしください。

夏期休業中の完全閉校期間について

夏期休業中の完全閉校期間は、子供たちも教職員もゆっくりと心と体を休めてほしいとの趣旨から市内の学校で一斉に設定されています。

○完全閉校期間

令和8年8月10日（月）～16日（日） 7日間

○期間中の緊急時連絡先

太田市教育委員会 学校教育課 0276-20-7084 ※ 平日の8:30～17:15

○その他

完全閉校期間と土日祝日を除く平日は、8:20～16:50 まで学校は開校していますので、何かございましたら中央小学校（0276-45-8920）へご連絡ください。

「な・つ・や・す・み」

本日の終業式で子供たちに以下のような話をしました。ご一読いただければ幸いです。

皆さん、おはようございます。

今日で、楽しかった1学期が無事に終わりを迎えます。

この4ヶ月間、皆さんは学校生活の中で、心も体も本当に大きく成長しましたね。ここで、これまでの4ヶ月間を朝会でのお話で、少し振り返ってみましょう。

4月の始業式の日、皆さんは「新しい学年で頑張るぞ」という期待と、少しの不安を胸に登校してきましたね。あの日のことを覚えているでしょうか。先生はあの時、「新しい自分に出会うために、失敗を恐れず『小さな一歩』を踏み出そう」とお話しました。そして、この1学期、皆さんはたくさんの挑戦をしてくださいました。

5月には、「引き算」ではなく「足し算」の心で過ごそうと言いました。「早起きできた」「挨拶ができた」という小さな頑張りを、自分のコップに貯めていくことです。皆さんのコップには、たくさんの「できた!」が貯まったのでしょうか。

6月には、後出しじゃんけんをしましたね。どんなに気をつけていても、人間は、だれでも間違えることがあります。「次は大丈夫」と声をかけ合えましたか。

そして6年生の皆さん。最高学年として、日々の行動で学校を引っ張ってくれて、本当にありがとうございました。修学旅行では立派な態度で活動していましたね。

さあ、明日からは待ちに待った夏休みが始まります。この夏休みを最高のものにするために、先生から「な・つ・や・す・み」の5つの魔法の言葉を贈ります。

「な」 仲良くしよう。家族や地域の人、友達と、1学期と同じように温かい言葉をかけ合い、仲良く過ごしてください。

「つ」 続けよう。5月にお話しした「足し算のコップ」です。早起きや、家のお手伝いなど、小さな「できた!」を毎日コツコツ続けましょう。夏休みは、つつい寝坊をして生活のリズムが崩れがちになります。また、家にいる時間が長くなるからこそ、家族のためにできるお手伝いを見つけて、進んで挑戦してみましょう。

「や」 約束を守ろう。命や安全に関わる約束、時間のルールをしっかり守って、自分の力で生活をコントロールする挑戦をしてください。特に夏は、川や海での水の事故、道路での交通事故が起きやすい季節です。絶対に油断せず、大切な命を自分で守れる人になってください。

「す」 進んで挑戦しよう。普段はできない長い休みの時だからこそ、自分の興味があることや、夏休みにしかできないことに進んで取り組んでみましょう。

「み」 みんな元気。これは先生たちからの一番大切な願いです。皆さんが夏休みを元気に過ごして9月1日にまた、この学校で笑顔で会うことです。最近急に暑くなりました。喉が渇く前に水分を補給して、特に熱中症にはしっかりと気をつけてください。

夏休みにたくさんの経験をして、一回りも二回りも大きくなった皆さんに会えるのを、先生たちは楽しみに待っています。2学期の始業式、皆さんの、太陽のような笑顔に出会えることを願い、1学期終業式の言葉といたします。

